



# REACH FOR THE STARS

令和2年度  
進路だより  
6月10日号

1学期中間考査が明日から始まりますが、準備は万端ですか？定期考査を良い機会として、基礎的な知識を確実なものにし、理解を深めておきましょう。

今回の進路だよりは、7月までの進路指導関係の予定、一般的入試スケジュールと学習計画の立て方について書きます。

## 進路指導関係の予定（1学期中間考査後～7月）

6月22日（月）～26日（金）	面談週間	保護者の方と希望進路の話や学校での成績の事について話しておきましょう。
7月6日（月）	進研記述模試	過去問が配付されますので、一度解き、自分に必要な勉強をして模試に臨みましょう。
7月8日（水）	考査時間割発表	*範囲発表は7月1日
7月15日（水）～21日（火）	1学期期末考査	3年生は1学期中間考査と合わせた総合成績を基に仮の5段階評定が出ます。学校推薦型入試等では、これと1, 2年次の5段階評定の評定平均が重要なポイントになります。

3年生は8月から三者懇談が始まります。学校推薦型入試を受ける人は、9月初めには志望理由書と推薦希望届を提出します。オンラインでオープンキャンパスや模擬授業などを各学校で行っていますので、ホームページをチェックして情報を自分で得るようにしてください。

## 一般的入試スケジュール

	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
国立大学	一般選抜			大学入学共通テスト出願			大学入学共通テスト	2次出願	2次試験	前期合格発表 中期合格発表 後期合格発表
	学校推薦型選抜				出願	試験	合格発表			
	総合型選抜			出願	試験	合格発表				
私立大学	一般選抜					出願	試験	合格発表		
	大学入学共通テスト利用入試			大学入学共通テスト出願	大学入学共通テスト出願の大学もある		大学入学共通テスト	出願	合格発表 個別試験 合格発表	
	学校推薦型選抜			出願	試験	合格発表				
	総合型選抜			出願	試験	合格発表				

今年度から入試関係の呼び名が変わっています。

学校推薦型入試（旧学校推薦）  
総合型選抜（AO入試）  
大学入学共通テスト（旧センター試験）

それぞれの入試についての詳細は、別紙「入試について」をご覧ください。

## 学習計画の立て方

先日、ある記事をネットで見つけました。複数のアルバイトをしながら日本の司法試験に一発合格したロシア国籍の弁護士のペロスルドヴァ・オリガさんの記事です。皆さんの学習にも役立つような彼女の学習方法を紹介したいと思います。

### (1) 本番 1 カ月前まで ～3:2:1 の法則～

本番まで余裕をもって学習できる時期。過去問や演習問題をたくさんこなすのに好適期間

例) 本番 1 カ月前までに、1 つの演習書を少なくとも 3 周する

①使用する演習書(問題集)を決定

②「3:2:1」の割合で 3 週する

1 周目に 1 週間半、2 周目は 1 週間、3 周目は 3～4 日で終わらせるスケジュールを組む

③演習書のページ数をそれぞれの期間で割り、一日に進むべきページ数を具体的に計画

\*②・③期間中：間違えた問題に付箋、直前期に見直したい苦手事項をノートにまとめる

### (2) 本番 1 カ月前から 1 週間前まで

間違いやすい問題((1)期間に付箋を貼った問題)を中心に知識確認

自分の中に定着したと感じたら、付箋をはがしていく

リフレッシュ：いつもとは違う場所で一問一答形式の演習本などを活用した、簡単な知識確認

### (3) 本番直前の 1 週間 ～まとめノート見直し with タイマー～

定着させてきた記憶を再確認。作成したまとめノートを中心に、間違いやすい問題を中心に学習

1 日に 3～4 科目は確認。集中力持続のため、科目を変えることによる気分転換も

\*睡眠時間を削らない。←記憶が睡眠中に定着、試験当日のパフォーマンスの低下阻止

\*重要部分を意識して、頭の中でキーワードを復唱しながら、サクサクと！

\*「30 秒ごとに音を鳴らす」スマホアプリを活用し、制限時間を設けてメリハリを。

### (4) 本番当日 ～これまでの集大成～

持ち物としてまとめノートを持っていき、最後の復習をする

### 「逆算して学習計画を練ること」によって

- どのようにゴールに近づいているのか、より具体的に手ごたえとしてつかめる→安心感と自信
- 1 日に間に終えるべき学習量が明確化され、スキマ時間に効率的に勉強できる

華陵生の皆さんはスケジュール手帳を持っています。その手帳を活用して、模試や受験までの日数を確認し、学習計画を立て、過去問を解き、知識を補強して、本番の試験に臨みましょう。